

不安を抱える女性のための相談事業【岸和田市】

個別事業費	1,628 千円
交付金額	1,220 千円

地域の実情と課題

【実情】

- ・支援に届いていない人の把握が困難
- ・委託業務へのサポートが必要

【課題】

- ・行政が支援を必要とする女性を発見しアプローチする仕組みが構築されていない

事業の特徴

【地域で活動するNPOの柔軟性、機能性を活かした支援】

- ・ふらっと立ち寄って話ができるよう、週1回カフェを開催
- ・市内サービスセンターへの出張相談会を開催
- ・令和5年度は新たにLINE相談を開始

事業の効果

【相談件数】 実績163(うち訪問4)件
「こころ」の問題や「親子・家庭の悩み」を抱える方が多く、傾聴をつうじて不安の解消を図った。

【居場所利用】 実績34人
出張相談会を開催し、利用促進と定着を図った。

【生理用品配布】 実績118パック

目的・目標

【目的】
孤独、不安を抱えている女性に対し相談支援等を行い、社会とのつながりを回復する。

【目標】

- 相談件数 150件
- 居場所利用 50人
- 生理用品配布 200パック

連携団体

【委託先】
特定非営利活動法人 ここからKit

【連携先】
社会福祉協議会など

今後の課題

【さらなるPRとネットワーク強化】
町会関係者や民生委員児童委員など、地域で活動する方々の協力によるつながりの拡大

事業の概要

さまざまな悩みを抱えた女性・必要な支援が届いていない女性

- ・社会的または精神的に、孤立・孤独の環境に置かれている
- ・誰かに相談したいけれど、方法がわからない
- ・生理用品の入手に困っている など

相談支援

- ・対応は居場所「Flatスペース」開設時間と同じ
- ・来所、電話、メール、訪問、LINEによる支援
- ・必要に応じて同行支援

居場所提供

- ・同じような立場や境遇にある人どうしが交流し、支え合う「Flatスペース」を開設
- ・開設日時は(火)・(日)の10時～15時、(水)・(金)の13～18時
- ・ミニ講座や出張相談会開催などにより利用促進を図る

生理用品の提供

- ・経済的な理由などから生理用品の入手が困難な女性を対象に無償で提供

委託先 NPO「ここからKit」

- ノウハウを駆使し、支援を必要とする女性を掘り起こして相談事業等を実施
⇒必要な社会資源につなげる
- 社会福祉協議会など関係機関との連携
⇒相互利用を促進し、見守りの継続に努める

NPO

市

- 施策や社会資源の情報提供
- 実態把握と施策の検証